


















とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																			
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
人権・労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	性別、年齢、人種、出身などによる差別がない公平な採用・雇用を行う。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントに対する勉強会を年1回行う。 ・勉強会を通じて、ルール・教育・相談体制を整備する。							5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1		
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	タイムカード、日報を適切に運用し、過度な長時間労働が発生しないよう、作業量調整を行う。											8.5 8.8									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	外国人労働者を雇用した際は、情報交換を十分に行うことで文化の違いを理解し、差別・人権侵害が発生しないよう配慮する。							4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	月1回、職場内安全パトロールを実施する。											3									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	・月1回、ミーティングを行い、メンタルヘルスを確認する ・遅刻・早退・休暇等の取得を原則的に妨げず、私生活に配慮した労働環境とする。																				
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	四半期ごとに面談を行い、労働者に合わせた労働環境を整備する。								5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・うつのみや健康ポイントアプリの活用 ・年1回、健康診断受診の義務付け												3								
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	外部セミナー情報の社内共有を行う													4							
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用													8.5	10.2 10.3							
環境	11 【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・ECコマースを促進し、業務のペーパーレス化を実現する。																11.6	12.3 12.4 12.5	14.1		
	12 【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・太陽光発電モニターを設置																			13	
	13 【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	・太陽光発電モニターを設置																		12.4	13.3	

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDG s のゴール・ターゲットのマッピング																			
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
																										
環境	14 【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	・太陽光発電モニタを設置 ・有害化学物質廃棄に際し、法令に基づいた処理を行い、削減に努める。			3.9		6.3					11.6	12.4									
	15 【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	・商品発送の梱包に際し、有害化学物質・廃棄物最小化を図る					6.6												15			
	16 【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用						6.4 6.6															
	17 【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用				3.9		6	7					12	13.3	14	15						
	18 【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用												12.6									
	19 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	・敷地内太陽光発電設備の活用						7.2							13							
	20 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	・敷地内太陽光発電設備の活用											12.2	13	14	15						
21 【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	ペットボトル、アルミ缶の分別回収を行う					6.3					11.6	12 12.5	13	14	15							
公正な 事業 慣行	22 【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	勉強会を年1回行う。																		16 16.5		
	23 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	勉強会を年1回行う。																		16		
	24 【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	知的財産技能士社員を活用し、知的財産権保護に努める								8.2 8.3	9											
	25 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	・アクセスパスワードの厳重管理 ・個人情報のプリントアウト・ダウンロードの原則禁止																			16	
	26 【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																				16	
27 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用						5			8		10		12	13	14	15	16	17				
製品・ サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	・屋根上という危険な場所で使われる商品であることを配慮し、小型化・軽量化を図った商品を優先的に取り扱う ・熱中症対策・防寒商品を積極的に取り扱う			3.9															12.4		
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	メーカー・商社との商談を活発に行い、品質のよい商品を厳選し、販売する																		9		



とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

**【記載留意事項】**

- SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。（SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール（例：7）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）
- 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。

なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

- 「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度 など）